

木造住宅耐震改修工事 受付チェックリスト

耐震改修設計者 _____ 印

番号	添付書類	書類内容	設計者	不要	受付
1	耐震改修工事実施計画書	所有者が申請者である			
		12月末までに工事完了予定である			
		岐阜県木造住宅耐震相談士による設計及び工事監理である。			
		構造評点が1.0以上 若しくは 0.7以上である 建設リサイクル法、石綿則に関する記載がされている			
2	耐震改修工事実施計画書	(S56年5月以前の場合)			
3	耐震改修設計の基本方針	相談士の押印がある			
		改修計画に関わる記載がある	基礎		
			耐力壁等		
			柱脚・柱頭金物		
			屋根		
		景観計画への配慮に関する記載がある			
		家具の転倒防止に関する記載がある			
		積雪深さの緩和に関する記載がある			
4	耐震改修説明書	工事箇所について記号等で図面と整合が取れる	改修平面図		
			改修計算書		
		改修方法の欄に記載がある	基礎		
			耐力壁仕様		
		金物補強の有無			
		改修工事の向き			
		既設の仕様			
5	付近見取り図	見付け面積、見付けの長さに記載がある			
		1/3000程度で、対象箇所にマーキングがされている。 方位、目標となる建築物が記載されている			
6	配置図	縮尺、方位が記載されている			
		敷地境界線、境界線長さが記載されている			
		敷地内外の土地の高低が記載されている			
		敷地に接する道路について記載されている	道路種別		
		幅員			
		2項道路後退線			
		敷地面積が算定されている(都市計画区域外では不要)	算定計算		
			求積図		
7	各階平面図	現況	縮尺及び方位が記載されている		
			各室用途と必要寸法が記載されている。		
		改修	縮尺及び方位が記載されている		
			各室用途と必要寸法が記載されている。		
	耐震要素の位置種類が記載されている		補強要素の凡例		
			筋交いの向き		
			柱脚柱頭の金物補強の種類と設置位置が記載されている		
			通し柱、開口部の位置が記載されている		
		外壁の構造が記載されている			
		床面積と求積計算			
8	耐震改修工事を行う箇所ごとの現況写真	撮影箇所が現況平面図と記号番号で確認できる			
		写真がカラーで1版程度である。			
		外観写真と改修箇所の全ての写真がある			
9	耐震改修工事後の評点計算書等	改修後評点が計画書3面と整合している			
10	耐震改修工事費内訳書	見積書の宛名が申請者となっている			
		会社印が押印されている			
		数量と単価に記載漏れがない			
		耐震改修工事とその他工事に分離して算出している			
		消費税抜、消費税込の額が記載している			
		数量調書が添付されている			
11	耐震診断結果報告書の写し	改修前評点が計画書の2面と整合する			
12	耐震改修設計者の資格証の写し	実施計画書と整合している			
13	工事監理者の資格証の写し	実施計画書と整合している			
14	建築物の全部事項証明	3か月以内に発行されたものである			
15	事業工程表	12月末までに工事完了予定である			
16	改修に係る構造について確認できる図書	基礎補強	補強箇所を示す書類		
			補強詳細図		
		柱脚柱頭の金物補強	N値計算書(柱位置を示す記載がある)		
		カタログ等	筋交い金物		
		柱脚・柱頭金物			
		ケミカルアンカー等			
	その他	補強詳細図			
		特殊工法に対する説明書			
17	外部及び内部仕上表 (工事部分に限る)				